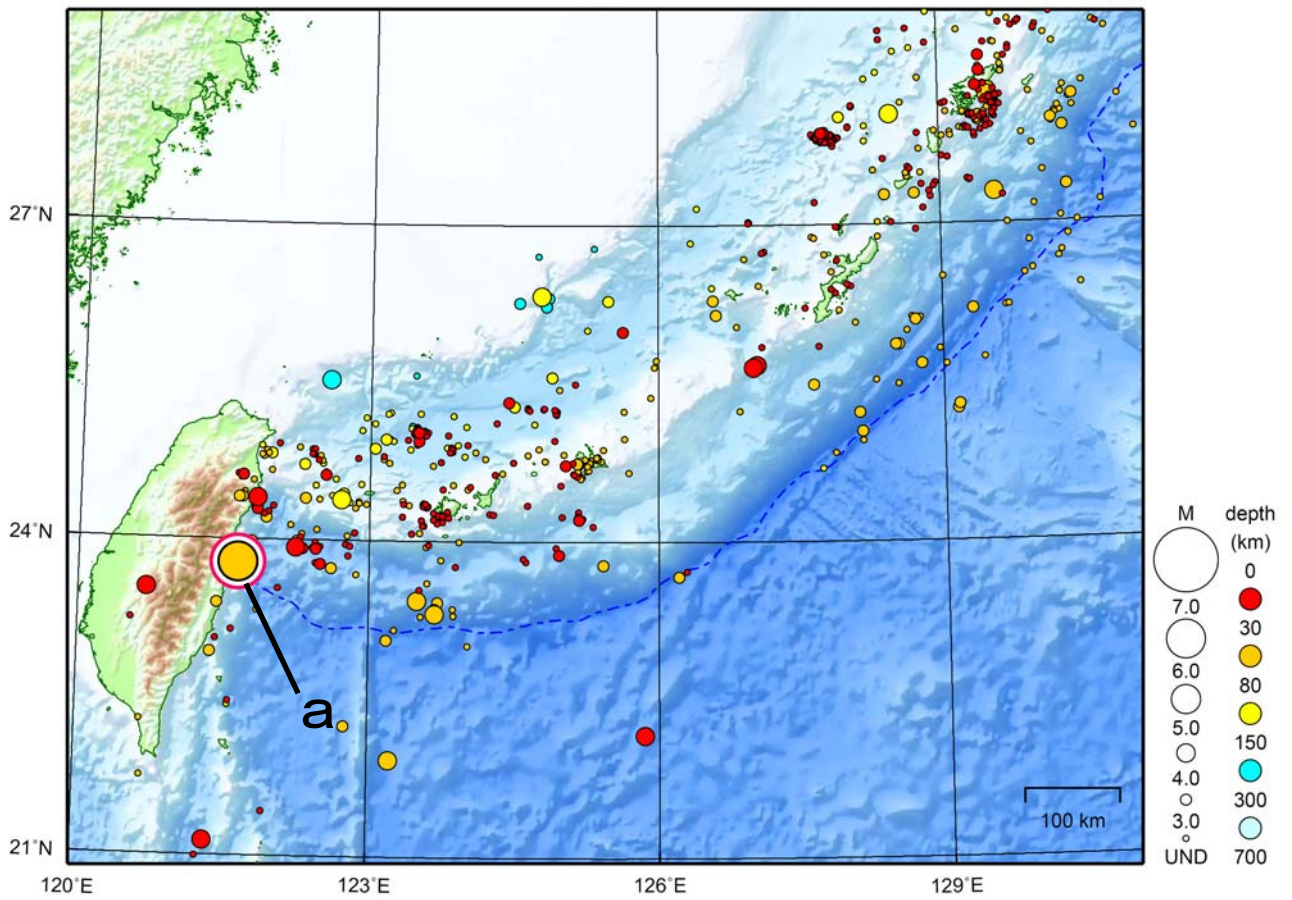


# 沖縄地方

2009/12/01 00:00 ~ 2009/12/31 24:00

N=843



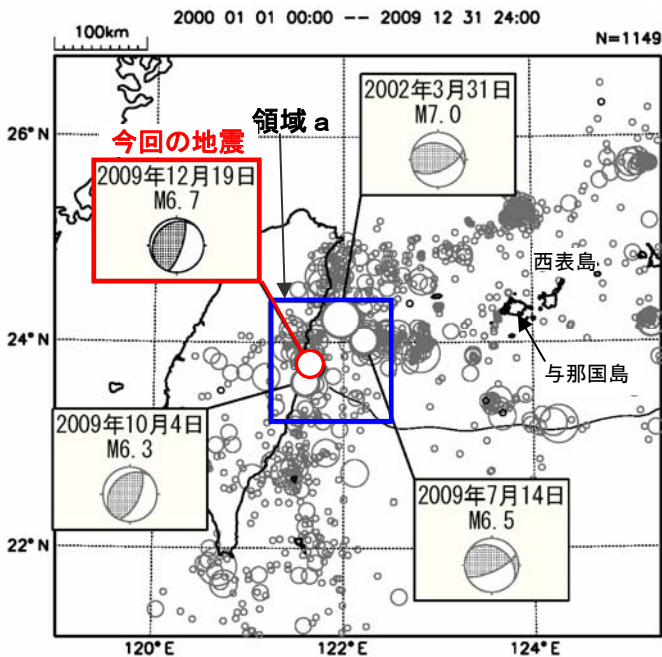
地形データは日本海洋データセンターの J-EGG500、米国地質調査所の GTOP030、及び米国国立地球物理データセンターの ETOP02v2 を使用

a) 12月19日に台湾付近でM6.7の地震（国内：最大震度3）が発生した。

[上述の地震はM6.0以上または最大震度4以上、陸域でM4.5以上かつ最大震度3以上、海域でM5.0以上かつ最大震度3以上、その他、注目すべき活動のいずれかに該当する地震。]

# 12月19日 台湾付近の地震

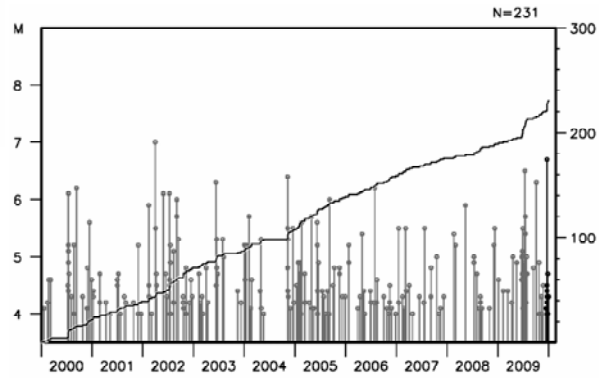
震央分布図  
(2000年1月以降、 $M \geq 4.0$ 、深さ150km以浅)  
※発震機構はCMT解、2009年12月以降を濃く表示



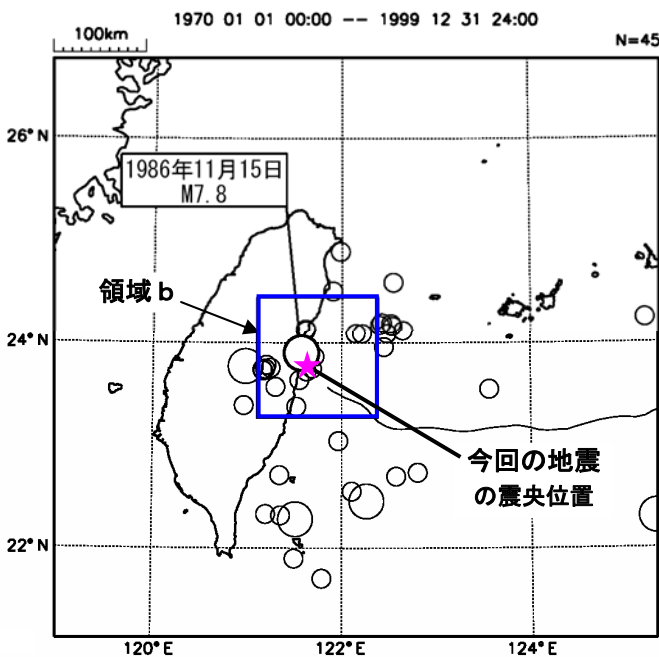
2009年12月19日22時02分に台湾付近でM6.7の地震(日本国内で最大震度3)が発生した。発震機構(CMT解)は西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型であった。この地震により現地では14名が負傷した(米国地質調査所(以下USGS)による)。

2000年以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近は地震活動が活発なところで、M6.0を超える地震がたびたび発生しており、最近では2009年10月4日にM6.3の地震(国内で最大震度2)が発生した。

領域a内の地震活動経過図と回数積算図



震央分布図  
(1970年1月1日~1999年12月31日、 $M \geq 6.0$ 、深さ150km以浅)  
震源はUSGSによる



1970年以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近では1986年11月15日にMs7.8(USGSによる表面波マグニチュード)の地震が発生し、日本国内で最大震度3、宮古島平良で30cmの津波を観測した。現地では死者13人の被害を生じた(被害は宇津の「世界の被害地震の表」による)。

領域b内の地震活動経過図

